

第 1073 回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合  
泊発電所 3 号炉に係る審議結果

2022 年 9 月 16 日

原子力規制委員会から、基準津波策定にあたっての、地震に伴う津波と地震以外の要因に伴う津波の組合せの評価について、事業者の検討方針を確認した上で、以下の検討が必要であることを指摘した。事業者からは、指摘事項を了解し、今後、適切に対応していく旨、回答があった。

- ①以下の事項についての十分な説明を行ったうえで、泊発電所の特徴を踏まえた組合せ評価の妥当性及び敷地に対して大きな影響を及ぼす波源の選定の妥当性を示すこと。
- ・地震に伴う津波と地震以外の要因に伴う津波のそれぞれの水位時刻歴波形を示し、津波の重なり方の状況等を説明すること。
  - ・当サイトの組合せ評価による評価結果の特徴（波源のパラメータによる傾向の違い、各地形モデルによる傾向の違い）を把握し、組合せ評価によって各評価項目（評価地点）で最大となる波源が地震に伴う津波の評価と異なる波源になることについて、分析・考察を行うこと。
- ②上記の検討については、いくつかの地形モデル・波源を分析した段階で、中間的に報告を行うこと。